



芦屋動物愛護だより

芦屋動物愛護協会

Ashiya Society for the Prevention of Cruelty to Animals

事務局 芦屋市役所経済課内 (電話 0797-38-2033)

http://www.kcc.zaq.ne.jp/aspca/ ashiya_animal@hotmail.com

2006年(平成18年)初夏の号

「国家の品格」
会長 都筑 省三

日頃は、芦屋動物愛護協会の活動に大変ご協力を頂き有難うございます。
お陰様で平成十七年度の事業も滞りなく行うことが出来ました。会員も少しずつですが増加し、(現在約二八〇人)活動も活発になってきました。

会員の有志の方々の熱心な活動によって、今までの動物慰霊祭や芦屋川の清掃活動などに加えて、犬や猫の里親探しや犬のしつけ方教室などにも継続して取り組まれています。
「動物掲示板」やポスターでご覧になっている方も多いと思います。

市内には現在犬が約三千八百頭登録されていますが、ペットが正しく飼われて、虐待や飼養放棄などが無く、犬の糞の落ちていない人間と動物が共生出来る街であってほしいと思います。
捨て犬・捨て猫などされることのない街にしたいと思えます。

今、藤原正彦氏の「国家の品格」がベストセラーになっています。
「芦屋の品格」はどうでしょうか。品格のある芦屋のまちづくりのために動物愛護協会はこれからも貢献していきたいと考えています。
本年度もごうきょめしくお願ひ申し上げます。



今回で4回目! 芦屋川クリーン作戦!

さくらまつりを前にした3月25日(土)、午前10時から約2時間にわたって、芦屋川の清掃活動を行いました。好天に恵まれたこの日、都筑会長をはじめとする協会の会員、NPO『永愛地球基金』の皆さん、広報あしやや掲示板等で活動を知った一般市民の皆さんなど、総勢約50人が市民センター前と山手町の開森橋東詰めの二ヶ所に分かれて集合しました。

参加者全員がそれぞれに配られた軍手とビニール袋と火バサミを持って、協会名入りの腕章をつけた会員とともに、兩岸の河川敷、芦屋川の中、川沿いの歩道や車道などに落ちているゴミを拾って汗を流しました。



上流チーム 只今作戦会議中!

また、今回参加された皆さんには、野鳥のバッチを記念品としてお渡ししました。これは、当協会の会員による手作りの品でカワセミ、カルガモ、コサギ、セキレイ、ジョウビタキ、オオルリなど芦屋川周辺に生息する野鳥の姿を見ることが出来るものでなかなか好評だったようです。
また、次回をお楽しみに♪(次は何のバッチかな?)

犬の放置糞、ポイ捨てされたタバコの吸殻、空き缶その他色々なゴミでいっぱいになった袋の山を見て、改めてマナー啓発運動の必要性を感じました。
この日収集されたゴミの量は、上流220kg、下流80kgの計300kgでした。



ワンちゃん連れの参加が何組もあって楽しかったね!



下流チーム 任務完了で「はい、チーズ!」



お蔭イッパイ!
楽しさイッパイ!

平成18年 新年互礼会が開かれました

1月10日(火)12時半から「芦屋モノリス」旧逓信省芦屋別館(大槻町)にて新年互礼会が開かれました。
市長、県議会議員をはじめ40名の会員が出席。
今年93歳になる会員さんも、久しぶりに元気な姿を見せて、皆で思い出話に花を咲かせてなごやかに歓談。
とても楽しい時間を過ごすことが出来ました。